

# ファイナンスのための数理ワークショップ

<http://sites.google.com/site/wsmathfinance>

**タイトル:時系列モデルにおける経験尤度を用いた変化点推定とその応用**

**玉置健一郎 (早稲田大学 政治経済学部)**

- 5月28日 (金) 11:00 - 12:00
- 場所: 早稲田大学理工学部 63号館4F 63-4-05
- 概要: 一般的に, 長期間にわたって時系列データに同じ構造が観測されると考えるのは現実に即していない. 例えば株価を考えると, 経済構造や信用力の変化により, データの構造が大きく変化することが考えられる. 今回は, 経験尤度という非母数的な手法を用いて, 時系列データの変化点を推定する方法を提案する. その応用として, 倒産企業の株価データの変化点を推定する.

**タイトル:デリバティブカウンターパーティーの信用リスク評価モデル**

**北野 利幸 氏 (あずさ監査法人 FMG (フィナンシャル・マーケット・グループ)  
事業部 シニアマネジャー)**

- 6月25日 (金) 11:00 - 12:00
- 場所: 早稲田大学理工学部 63号館4F 63-4-05
- 概要: 金融危機でその潜在的なリスクの多くが明らかになった店頭デリバティブの信用リスク評価のモデルは, デリバティブエクスポージャ, デフォルト事象, 担保価値等, 複数の不確実な要素のモデル化が必要であり, 実務的なモデル化の選択肢の幅が比較的多いものとなっています.  
本セミナーでは, 欧米で開示が先行している CVA (Credit Value Adjustment 信用評価調整) の概要と計算の理論的背景を解説し, 特に問題となった wrong-way リスク (誤方向リスク) の表現等, 利用に即した今後の技術的課題についてコメントします.